

2006年9月28日

博報堂、2006年度ニューヨークフェスティバルで金賞を受賞

博報堂が担当したトヨタ自動車株式会社のTVCM「ヒューマニティ」が、2006年度ニューヨークフェスティバルのテレビ・映画・ラジオ広告部門、企業イメージカテゴリーにおいて金賞を受賞しましたのでご報告致します。

ニューヨークフェスティバルは、1957年に設立された歴史のある国際コンテストで、メディアごとに、テレビ・映画・ラジオ広告部門、デザイン・プリント・屋外広告部門、インタラクティブ・オルタナティブメディア部門など、9つの部門があり、それぞれの部門ごとにコンテストが行われています。

今回受賞した企業広告「ヒューマニティ」は、トヨタ自動車の作るクルマの安全性や信頼性を、ユニークに表現した作品です。車のシート、シートベルト、エアバックなど、さまざまなパーツを人間に置き換えることで、細部までいきとどいたサービスやホスピタリティをユーモアたっぷりに表現しました。また、イギリスの監督ユニットNe-oを起用することで、オリジナリティ溢れる音楽と独特の世界観を築き上げています。日本らしいホスピタリティとともに、すみずみまでドライバーをやさしく見守り、支援するトヨタの技術と姿勢を、「human touch」というタグラインに見事に落とし込んだCFです。

今回のニューヨークフェスティバルでは、本受賞作品に加えて、インタラクティブ・オルタナティブメディア部門で博報堂・博報堂DYメディアパートナーズ合同採用ホームページ「e-musubi」が銀賞を受賞した他、同部門でGEコンシューマー・ファイナンス株式会社のレイク・スペシャルサイト「want-to.jp」、日本電気株式会社のFOMA(R)N902i「Nを探せ」キャンペーンが銅賞を受賞しています。



トヨタ自動車 ヒューマニティ

(金賞受賞作品について)

<クライアント>

トヨタ自動車株式会社

<受賞作品名>

ヒューマニティ

<制作スタッフ>

クリエイティブディレクター : 丹野英之/時松哲哉/石井昌彦 (博報堂)
コピーライター : 時松哲哉 (博報堂)
アートディレクター : 丹野英之/中谷佳保里 (博報堂)
エージェンシー・プロデューサー : 久保田泰之 (博報堂プロダクツ)
プロダクション・マネジャー : 儀間海五 (博報堂プロダクツ)
制作会社 : STINK、博報堂プロダクツ
ディレクター : Ne-o (STINK)
プロデューサー : Juliet Naylor (STINK)
撮影・照明 : Mattias Montero
エディター : Tim Thornton-allan
音楽 : Sound Tree
アカウントスーパーバイザー : 中村英生、伊東潔、石田啓一 (博報堂)
ポスト・プロダクション・プロデューサー: Jonathan Davis

受賞者 (博報堂・エグゼクティブクリエイティブディレクター 石井 昌彦) のコメント

「ジャパニーズ・ホスピタリティがこの企画のテーマです。トヨタらしさは日本らしさ。それは乗る人のために徹底的に考えつくされた細やかな気配りや至れり尽くせりのサービスといったもてなしの心に象徴されると考えました。ちょっと愚直で過剰なくらいにクルマの安全性・信頼性に誠実に取り組んでいることを、愚直で過剰なくらいに表現できたことによって世界にもアピールできたのだと思います。プロジェクトを組んで新しいコミュニケーションと一緒に挑戦していただいたトヨタ自動車様に深く感謝します。」

<本件に関するお問い合わせ>

博報堂

広報室

泉谷・宮川

tel 03-5446-6161

fax 03-5446-6166